

○特定化学物質障害予防規則の一部を改正する省令（平成二十五年厚生労働省令第二十一号） 新旧対照条文
 特定化学物質障害予防規則（昭和四十七年労働省令第三十九号）（抄）

（傍線部分は改正部分）

改正後	改正前
<p>（測定結果の評価）</p> <p>第三十六条の二 事業者は、令別表第三第一号3、6若しくは7に掲げる物又は同表第二号1から3まで、3の3から7まで、9から11まで、13から25まで、27から31の2まで若しくは33から36までに掲げる物に係る屋内作業場について、前条第一項又は法第六十五条第五項の規定による測定を行ったときは、その都度、速やかに、厚生労働大臣の定める作業環境評価基準に従って、作業環境の管理の状態に応じ、第一管理区分、第二管理区分又は第三管理区分に区分することにより当該測定の結果の評価を行わなければならない。</p> <p>2・3 （略）</p>	<p>（測定結果の評価）</p> <p>第三十六条の二 事業者は、令別表第三第一号3、6若しくは7に掲げる物又は同表第二号1から3まで、3の3から7まで、10、11、13から25まで、27から31の2まで若しくは33から36までに掲げる物に係る屋内作業場について、前条第一項又は法第六十五条第五項の規定による測定を行ったときは、その都度、速やかに、厚生労働大臣の定める作業環境評価基準に従って、作業環境の管理の状態に応じ、第一管理区分、第二管理区分又は第三管理区分に区分することにより当該測定の結果の評価を行わなければならない。</p> <p>2・3 （略）</p>

附 則

この省令は、平成二十五年四月一日から施行する。